

競技会開催中の暑熱対策について

2025.07.19

高吾・香長陸上競技協会では、主催する競技会において以下のとおり暑熱対策を行います。

2025年度主催大会における暑熱対策について

～選手・審判・観客が安全に陸上競技に取り組める環境を確立～

1. WBGTが31度以上となる環境下での競技は原則中止・中断とする

8/31の高吾・香長の陸上選手権については前日17時に熱中症警戒アラート（WBGT33）が発令された場合

①大会中止としホームページへの掲載を行う。参加校・チームへ連絡する。

②中止の場合中学選手権の8位までの出場権利は申し込み記録上位8名になる。必ず、公認の最高記録をエントリー記録へ入力する。

③高吾地区の高体連の大会は中止となる

2. 大会開催時の暑熱対策について

- 黒球式熱中症指数計（熱中症アラーム）で「暑さ指数（WBGT）」を計測する
- 審判員個々に暑熱対策グッズ、飲料水等の準備を促す
- フィールド競技においては、3回の試技終了後に休憩時間をとる
- 競技者及び審判員の休養室を準備する 会議室
- 短縮タイムテーブルで行う（予選タームレース決勝・フィールド種目は3回試技+1回試技）
- 気温が高くなる12:00～14:00 までは競技を中断し休憩室を開放する 会議室

3. その他

- 大会参加者はクーラーボックスなどを用意し氷などで暑熱対策をする